

川崎市立御幸中学校人権尊重教育全体計画

学校教育目標

生徒がつくる学校 生徒が作った新学校教育目標
心を磨き、地域・社会に
貢献できる人へ
自律心 向上心
認め合う心 思いやる心
協力する心 感謝する心

- ・教育関係法令
- ・中学校学習指導要領

- ・かわさき教育プラン
- ・夢教育 21

学校経営方針

めざす学校像

- ・生徒が主体的に創造学校
- ・わかる喜びとふれあう楽しさを実感できる学校
- ・保護者・地域から信頼される学校

めざす生徒像

- ・主体的に考え行動する生徒（自律・向上）
- ・個性を尊重し支えあう生徒（認め合い・思いやり・協力）
- ・感謝の気持ちを忘れずに行動できる生徒（感謝）

めざす教師像

- ・生徒に寄り添い受容できる教職員
- ・高い専門性と実践力のある教職員
- ・職務に情熱と使命感をもつ教職員

中期経営目標 令和3年度～令和5年度

①基礎・基本を大切にしたい学力の向上

- ・わかる授業の展開による確かな学力の定着
- ・OJTの充実による授業力の向上
- ・主体的に学び続けることのできる生徒の育成

②心の通い合う人間関係の育成

- ・命・こころの教育の推進
- ・人権尊重教育を基盤とした教育活動の定着
- ・多様性を理解し、それぞれの強みを生かす特別支援教育の充実

③「みゆきらしい」魅力ある学校の創造

- ・生徒が創造する学校を支援する教育実践
- ・特色あるキャリア教育と生き方教育への発展
- ・地域の教育資源を生かした教育活動の推進

④市民に信頼される公教育の実現

- ・教育公務員としての自覚と矜持をもった職務の遂行
- ・地域や保護者との共働による次世代育成の推進
- ・地域や保護者など外部への積極的な情報発信

人権教育の目標

- 《基本目標》 ○人権に関する正しい理解 ○人権感覚の育成
 《重点目標》 ○自他の人権を尊重する態度の育成 ○生徒同士による学びあいを主体とした授業実践
 ○いじめや暴力を許さない学校の雰囲気作りと日常的な啓発活動
 ○一人ひとりの成長を大切にできる特別支援教育の視点をもった校内支援体制の整備

各学年の目標

《1学年》

- 自己肯定感を高め、自己を大切に、他者への（思いやりの心）を持てる資質の育成
- ・生徒が主体的に学校生活をより良くしていこうとする心の育成（向上心）

《2学年》

- 他者との協力や思いやりを大切に、安心して生活できる環境を構築する（思いやる心・協力する心）
- ・生徒と寄り添いながら様々な課題を共に解決し、内面的な成長を目指す（向上心）

《3学年》

- 互いの個性を尊重し、協力して成し遂げる経験を積ませる（認め合う心）
- ・地域、社会など広い視点に立つてのこころを育てる力の育成（思いやる心）
- ・感謝の気持ちを態度で示すことができるように育てる（感謝する心）

各教科等における目標

国語	教材を通して人としての在り方生き方についての考えを深める。	保健体育	協調性・連帯性・協力する姿勢を育てる。
社会	人権尊重の意義を正しく認識させ、理解を深める。	技術家庭	よりよい生活の在り方を、実践を通して学ぶ。情報モラルについて考えを深める。
数学	論理的思考・合理的思考を学び、問題解決能力を養う。	外国語	コミュニケーション能力や表現力を養う。
理科	科学的な見方・考え方を学び、自然や生命を尊重する姿勢を育てる。	道徳	人としての在り方生き方について考えを深め、人間尊重の精神を育む。
音楽	表現や鑑賞の活動を通して豊かな感性を磨く。	総合的な学習の時間	将来を見通した計画的なキャリア教育を実施し、自らの生き方在り方について考えを深め、豊かな人間性を育む。
美術	表現や鑑賞の活動を通して豊かな感性を磨く。	特別活動	学級活動、生徒会活動、部活動、学校行事を通して望ましい集団活動や人間関係について学び、人間性を磨く。

その他・教科外活動等【個別の人権課題】

- 生徒指導
 - ・生徒理解に基づく指導による人間関係の構築
 - ・規範意識の育成
- 教育相談
 - ・年間を通じた教育相談活動の実践
 - ・問題の早期発見
- 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例リーフレットを使って学習に取り組む。
- 家庭・地域・関係機関との連携
 - 「人権」をテーマとする公開授業
 - 地域の行事への参加
 - 学校教育推進会議への参加
 - 交流学习・体験学習の充実